

科目名	社会福祉論						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
講義	必修	2	2	後期			
担当者名	大塚 和美	関連する資格	栄養士免許 必修				
授業概要 健康維持増進・自己決定の尊重・自立支援・予防や早期治療などの様々な概念が、保健分野・医療分野・福祉分野において連携が求められている。他職種連携の一員として、栄養士・管理栄養士が業務を行う上で、社会福祉の基礎知識・理論・歴史・現状を理解する必要性が高くなっている。これらの背景をふまえた上で、社会福祉と栄養士に求められている役割が理解できる授業を展開する。							
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養士が社会福祉を学ぶ意義と目的が理解できる。 ・栄養士が社会福祉を学ぶ意義と目的が説明できる。 ・社会福祉分野での栄養士の立場と役割が理解できる。 ・社会福祉分野での栄養士の立場と役割が説明できる。 			成績評価方法 グループワークとプレゼンテーションを中心に、定期試験を含めて評価する。				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合(%)
定期試験（中間・ <u>期末</u> ）	○						50
小テスト、授業内レポート							
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度							
プレゼンテーション	○	○	○	○			25
グループワーク	○	○	○	○	○		25
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) オリエンテーション（授業の概要説明）				グループワーク			
グループワーク							
2) 第1章 生活を支える「食」と「社会福祉」				グループワーク プレゼンテーション			
3) 第2章 社会福祉の意味と対象				グループワーク プレゼンテーション			
4) 第3章 私たちの生活と社会保障				グループワーク プレゼンテーション			
5) 第4章 公的扶助				グループワーク プレゼンテーション			

6) 第5章 高齢者の福祉	グループワーク プレゼンテーション
7) 介護食を作って、食べてみよう！	演習
8) 第6章 児童家庭福祉	グループワーク プレゼンテーション
9) 第7章 障害者の福祉	グループワーク プレゼンテーション
10) 第8章 地域福祉	グループワーク プレゼンテーション
11) 防災食を作って、食べてみよう！	演習
12) 第9章 社会福祉基礎構造改革と権利擁護	グループワーク プレゼンテーション
13) 第10章 社会福祉における援助の方法	グループワーク プレゼンテーション
14) 第11章 社会福祉の実践の場 第12章 社会福祉の専門職	グループワーク プレゼンテーション
15) 第13章 社会福祉の分野で働く栄養士	グループワーク プレゼンテーション
授業外学習	
<ul style="list-style-type: none"> ・授業計画を確認して、各授業内容に該当するテキストの章を読んで、予習をしてください。 ・知らない用語は、テキストの余白に付箋紙を貼るなどして予習の際に調べてください。 ・グループワークとプレゼンテーションを主とする授業を行う予定です。 <p>予習をしておかないとグループワークで全く貢献できない可能性が高いので、注意してください。</p>	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
五訂 栄養士・管理栄養士をめざす人の社会福祉 編者 岩松珠美・三谷嘉明 編 出版社 株式会社みらい 2016年3月五訂第2刷発行	
備考	
<ul style="list-style-type: none"> ・授業計画は、授業の進行状況などにより、変更することもあります。 ・授業計画に示された項目について、主体的に学ぶ姿勢を身につけてください。 ・携帯電話の電源を切り、鞆などにしまっておいてください。 ・課題に関係のない話題で盛り上がらないように注意してください。 <p>【オフィスアワー】 otsuka@frontier-u.jp</p>	